

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

### ④ 外形標準課税導入の行方

**Q** : 外形標準課税の導入の可能性が高まってきたと聞いたのですが、本当でしょうか。

**A** : 総務省では、外形標準課税に反対の立場を示してきた経済産業省等と事前に協議し、コンセンサスを得た上で、外形標準課税案をまとめる方針です。

#### 【解説】

事業税の外形標準課税については、これまで導入に強い意欲を示す総務省とこれに反対する産業界の対立が続き、導入が見送りとなるパターンが繰り返されてきました。

昨年末に総務省がとりまとめた外形標準課税案では、資本等の金額が新たに課税標準に加えられたため、資本金の大きい純粋持株会社等に対し莫大な課税が行われることなどから、大企業を中心に反対論が噴出、中小企業も赤字法人が課税対象となるなどとして反対の姿勢を崩さず、結局導入が見送られています。

平成15年度の改正で外形標準課税の導入を目指す総務省は、経済産業省などとその具体的な内容について検討を開始しました。総務省は、外形標準課税案を、これまでのように同省単独ではなく、経済産業省などと事前に協議し、コンセンサスを得た上でまとめる方針です。案の策定の段階から経済産業省などが協議に加わることで、総務省の提案→経済産業省の反対という図式が崩れ、外形標準課税導入の可能性は一気に高まってきたといえそうです。

